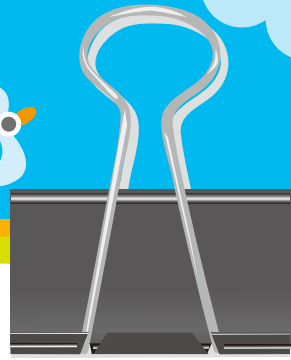
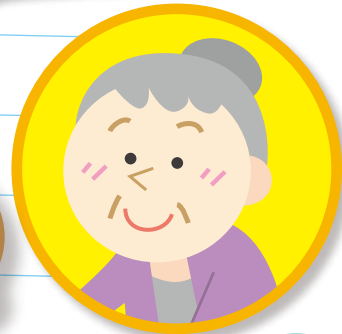


小学生向け
ふく し ざつ し
福祉冊子



やさしい気持ち

今の自分にできることから考えよう



目次



はじめに 1

タッチーの発見

- ①朝、学校に行く前に 5
- ②学校の帰りに 7
- ③お母さんと電車で出かけたなら 9
- ④おねえちゃんの話 11
- ⑤近所のおばさん 13
- まとめ 15

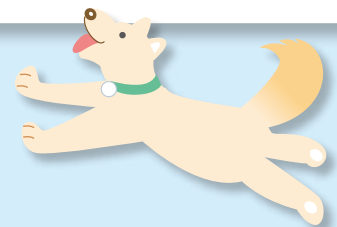
タッチーのできごと

- ①おばあちゃんが入院した 16
- ②ジョンのおじいさんがいなくなった 17
- ③子どもの自分にもできたこと 18
- まとめ 19

じゆみよう
寿命とは..... 20

- としよ
お年寄りの気持ち 年をとるとのこと..... 22
- からだ
年をとるとどうなるの? 身体のこと 23
- く
年をとるとどうなるの? 暮らし 24
- 相手の気持ちになってみよう。やさしい心はそこから。
お年寄りの気持ち 25
- しょう
身体に障がいのある人の気持ち 26

- 小学生のぼくやわたしも、
あいて たいせつ
相手を大切にすること 27
- もしも自分がお年寄りや障がい者だったら...? 29
- きょうどう ぼきん
赤い羽根共同募金ってなあに 30
- 知っておきたい、私たちの住む千葉市のこと。... 31
- もうどうけん
①盲導犬について知ろう 33
- しゅわ
②手話を知ろう 34



タッチーの

発見



あなたは、学校で何を勉強していますか？
学校から帰るとどんなことをしていますか？
友だちとはどんなことをして遊びますか？
家族で出かけるのはどんなときですか？



小学生のあなたは、毎日、家族や友だちや先生といろいろなことをしてすごしているでしょう。

そんなあなたのまわりに、気がついていないかもしれないけれど、自分でできないことがあって困^{こま}っている人がいるのです。

これからタッチーのお話が始まります。

タッチーは毎日の生活のなかで、
自分のまわりのあることに気がつきます。

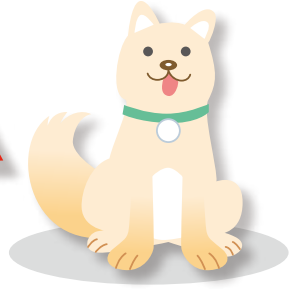
それは今まで気がつかなかったけれど、気がつくようになったら、気になることばかりでした。

あなたも一緒にタッチーが気づいたことを探してみましよう。



1

朝、学校に行く前に



タッチーはいつも近所どうきゅうせいの同級生のガッチャンと登校とうこうします。

ある朝のこと。

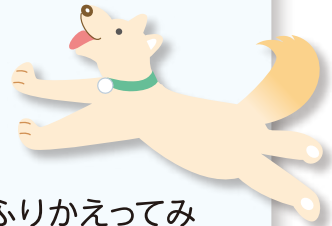
タッチーとガッチャンが学校に行くとき、目の前をおばあさんがゆっくり、ゆっくり一歩ずつ歩いていました。おばあさんはゴミの入った大きなふくろを持っていますが、えっちらおっちらとなんだかたいへんそうで、なかなか前に進めません。

タッチーたちが学校に行くときに通るこの道路には、ゴミの集積所しゅうせきじょがあります。毎週水曜日と土曜日の朝はもえるゴミしゅうしゅうびの収集日。おばあさんは自分の家からそこまでゴミのふくろを運んでいくところなのです。

二人はおばあさんを追いこしていきました。

おばあさんを追いこしてから、タッチーはちらりとおばあさんをふりかえってみました。

おばあさんはいったん地面にゴミのふくろをおいて、腰こしをトントンとたたいていました。





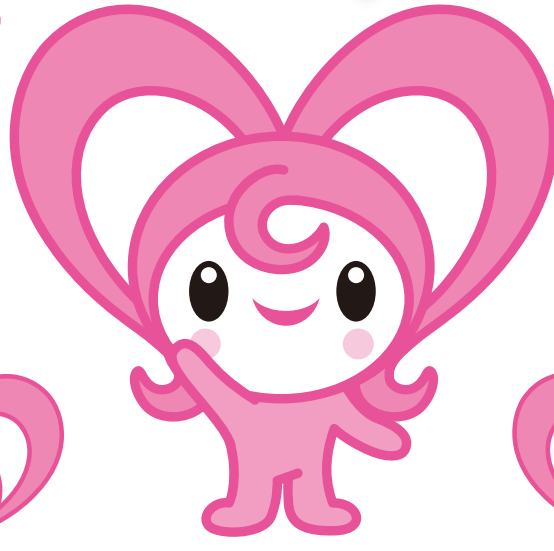
考えてみよう



おばあさんはなぜ、ゴミのふくろを地面において休んでいたのでしょうか？
タッチーはおばあさんにどんなことができたでしょう？



自分にもできることを
まず考えてみるのが
やさしい気持ちの始まり。

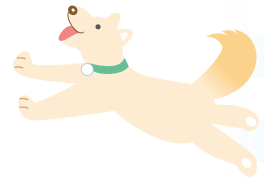


千葉県社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ハーティちゃん

ふくしざっし
小学生向け福祉冊子

やさしい気持ち

今の自分にできることから考えよう



はっこう
発行
といあわせ
問合せ
きょうりょく
協力
へんしゅう
編集

かいていばん
令和3年4月改訂版

社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会

千葉県中央区千葉寺町 1208-2 TEL 043-209-8850
地域福祉ボランティアセンター ボランティア係

千葉県・千葉県教育委員会

「やさしい気持ち」編集委員会



本書に係る著作権は千葉県社会福祉協議会が保有します。本書の無断複製・複写・転載を禁じます。

この冊子は赤い羽根共同募金によってできています。



年

組